

		理学療法学科のカリキュラム
4年次	<p>臨床実習を重ね、実践力を磨く</p> <p>学部連携型の実習では、附属病院で実際に患者さんを担当しながら、チーム医療における理学療法士の役割を理解するとともに、より実践的な手技を学びます。</p>	<p>国家試験</p> <p>地域在宅実習</p> <p>総合臨床実習Ⅲ・ 地域臨床実習</p> <p>理学療法の科学</p>
3年次	<p>専門領域を学び、臨床学習へ</p> <p>専門領域を学び、臨床的内容へと学習を進めます。後期から附属病院で本格的な臨床実習を行います。実際に患者さんを担当し、症状や課題に応じた理学療法の一連のプロセスを実践します。</p>	<p>総合臨床実習Ⅰ・Ⅱ</p> <p>健康の科学</p>
2年次	<p>基礎的な知識と技術を養う</p> <p>身体の仕組み、病気・障害を知り、理学療法の基礎領域を学習します。理学療法評価の基本的な手技を身につけ、また臨床で必要となるコミュニケーション能力を実習などで磨いていきます。</p>	<p>臨床評価学実習</p> <p>人間の科学</p>
1年次	<p>人との関わり方、豊かな人間性を養う</p> <p>医療人としての基礎知識や態度を身につけるとともに、附属病院や保健・福祉施設で体験実習し、理学療法士の役割・責任について理解します。4学部が連携して学ぶ「チーム医療」学習も展開されます。</p>	<p>初年次体験実習</p>